

はこでみ職員研修27を行いました。

「合同勉強会&意見交換会」

今回は、毎月実施している職員研修に他事業所の職員の皆様をお招きし、合同での勉強会と意見交換会を行いました！

目的として、

■障がい福祉に関する関係機関や相談機関が連携し、地域支援や地域連携を実現する。

■普段からこども達や保護者が専門的な支援を受けられる体制を整える。

■地域全体で子育て支援を活性化するためのネットワークを構築する。

■地域の状況やニーズを踏まえた最適な支援を可能にする。

■各自の所属事業所を地域にとって有益な存在にする。

以上の5点を掲げ、合同の勉強会と意見交換会を実施致しました。

当日は、

■あじやこどもむら Nanala～ナナラ～さん(大野城市/児童発達支援)

■アルクミライさん

(太宰府市/放課後デイ)

■ちとせ夢キッズ天拝坂さん

(筑紫野市/放課後デイ)

■D-KidsLabさん

(太宰府市、那珂川市、筑紫野市、大野城市/児童発達支援・放課後デイ・相談支援)

■リブハートさん

(大野城市/放課後デイ)

以上の5校[50音順]の職員の皆様にご参加頂き、私共「発達こどもアカデミー」の職員と合わせて、総勢55名で行いました

内容は、

前半に、「ペアレントプログラム(ペアレント・プログラムは、ペアレントトレーニングの前段階として位置づけられ、子どもの「行動」の理解の仕方を学び、楽しく子育てをする自信をつけること、子育ての仲間を見つける機会とすることを目的としたプログラムです)」を簡略化したワークを班に分かれて行い、

後半は、

■事業所で行っている地域交流や保護者支援について

■事業所同士の連携の方法やアイデア

以上の2点について班に分かれて意見交換を行いました。

どの班も活発に意見交換が行われ大いに盛り上がっていました！

「他事業所の様子や支援方法が知れてとても参考になりました！」

「自分たちだけでは気づけなかったアイデアがたくさん聞けて支援の幅が広がりました！」

「事業所同士が顔見知りになる事で地域全体での支援がよりしやすくなります！」

などの感想がたくさん寄せられ、合同での研修の意義を大いに感じました。

ご参加頂いた事業所の皆様には心より感謝申し上げます。今後も合同での研修を企画して参りますので、何卒よろしくお願い致します。

